



# Nagoya GRAMPUS



名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ  
 NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU  
 NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」  
 アジア会長標語 Friendship & Peace Forever 「友情と平和を永遠に」  
 西日本区理事標語 「Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」」  
 中部部長標語 「今こそ地域へ伸びようYワイズ」  
 クラブ会長標語 「地域とともに」 広げようワイズの輪

## 1999年 7月号

<今月の聖句>

「大勢の群衆と一緒に付いてきたが、イエスは振り向いて言われた。もし、誰かがわたしの元に来てくれるとしても、父、母、妻、子ども、兄弟、姉妹を、さらに自分の命であろうとも、これを憎まないなら、わたしの弟子ではありえない。」

ルカによる福音書 第14章 25節-26節

### 第一例会の欠席者は亀谷 龍生または馬場に必ず連絡すること

### 1999年7月例会のご案内

#### 7月1泊例会

とき 7月10、11日(土、日)  
 集合時間 17:30  
 ところ 長野県清内路村ふるさと村自然園内森の家

会費 1泊2食  
 おとな 7500円  
 中高生 5500円  
 小学生 4500円  
 幼児 3700円  
 11日昼焼肉 2000円

#### 飲み物代実費

朝からテニス、アスレチック等できます(有料)  
 川で泳ぎたい人は水着持参のこと  
 \*出欠確認まだの人は馬場まで

#### 第二例会

とき : 7月27日(火)  
 19:00~21:00 時間厳守  
 ところ : 名古屋YMCA 407号室

#### 会員協議会

とき 7月4日(日)  
 13:00-18:00  
 ところ : 名古屋YMCA

#### バーベキューとヨット

とき 7月20日(火) 10:30 現地  
 ところ 津ヨットハーバー  
 詳細は坂口まで

#### 日和田火祭り

とき 8月7日(土) 11:30 現地  
 詳細は井川、早川まで

### 「第二回西日本区大会」報告記

約束の午前8時も間じかと言うのに誰一人現れず、退院後頻繁に起こるボケ現象から、てっきり記憶間違いをしたのではないかと一瞬不吉な予

感が脳裡をかすめました。ところが、その予感に杞憂に過ぎず、坂野君がオンタイムに現れると、時を同じくするように今回アッシー君をお願い

1999年4月1日

Nagoya GRAMPUS

することになった早川君、そして阿部君と集まり、相即YMCAを出発。時節柄、愚図ついた天気の中を一路泉佐野市に向かって車を進め、西名阪で事故に遭遇したものの、順調に会場となる泉の森ホールに到着。開会までに時間も十分あったため、まずは腹ごしらえをしようということになり、当日宿泊する全日空ホテルへ移動し、こまやかなる結団式を挙行了した。

大会は約700名のメン、メネットを集めて盛大に行われ、一昨年ホストした第50回日本区大会の思い出が走馬灯のように浮かんでなりません。時期中部部長代理として、また、今期クラブ会長として役員会等に早朝から出席していた服部君とも合流し、初日のセレモニーが終了後、全日空ホテルへ再移動。ディナーパーティー会場が狭かったためロビーにまで立食の用意がなされ、ホストクラブの苦勞が大いにしのばれま

した。物理的な問題はともかくも、全体としてはうまく取りまとめられたのではないかと思っています。引きつずき続き二次会がホテル最上階のバーで行われ、関西空港の夜景をつまみに本当に楽しい一時を過ごすことができました。

翌日は、多様な中を時期中部部長の南里君が役員引継ぎ式に駆けつけ、その務めを滞りなく終えられました。なお、表彰式において、当クラブはEMCノンドロップ賞、BF100%達成賞に輝きました。帰路は6人全員が伊賀上野でおそめの昼食を取り、名古屋市内で適宜解散。お疲れ様でした。最後に、早川君の労苦に感謝申し上げ、報告といたします。

池野 輝昭

## 「根ノ上を愛する会」総会およびワーク・キャンプ

6月5-6日と「根ノ上を愛する会」主催による根ノ上キャンプ場にてワーク・キャンプと総会が実施されました。

わがクラブ、グランパスより前日、松原ファミリーが参加し、当日は、坂倉ファミリー、早川氏、坂口が出席しました。

前日は、怪しげな「七輪」を囲んでの焼肉パーティーでした。当日は、いつもの愛する会のメンバーによるワークが午前中より行われ、メインロジのYMCAマークの修理と「サリン」と称する。怪しげな薬を塗って、メインロジの修理をしました。

子どもたちは、各キャビンの掃除、わたしは、壊れた草刈機と格闘しておりました。

昼には、平尾氏と奥様の本場仕込みのカ

レーとビールにて満足！満足！。その後、総会が開催され、確実に、記憶しておりませんが愛する会より、YMCAにたいし、10万円の寄付が決定しました。

また、ドクター・ルームが冷蔵庫、木製別途の豪華ツイン・ルームと変身して、この部屋にて、坂倉氏と二人で自然に囲まれた環境で、昼寝！なんと贅沢な時間が過ごせたか！

人工的な自然の中でのゴルフや夜のネオンの中よりも数倍、素晴らしいこの時間を、服部会長にも分けてあげたい！と実感したワーク・キャンプでありました。

坂口 功祐

## 維持会員フェスティバル

5月29日(土) 5:00~8:00名古屋YMCAに於いて、

行われました、参加者は服部ファミリー、坂野ファミリー、早川兄

坂口兄、三井兄、吉田正兄、吉田一正兄でした。

今回、グランパスは「ちらし寿司」をメンバーで手作りし、原価で販売

売上金をそのまま寄付させていただきました、いつものように坂口兄が

材料を持参していただき、特に炊き立ての酢めしはコンビニへの卸業者から

購入したとのことで、さすが坂口兄と思いましたが、しかし酢めしは思ったより

固まっており具をまぜるのに一苦勞しました、

「ちらし寿司」は非常に豪華版で

エビ、カニかま、たまご、しいたけ、のりがたく

さん入って、ごはんより具の方が

多く入っているものでした。

1999年4月1日

Nagoya GRAMPUS

3階AVホール前にて、一皿大盛り200円で販売し約100食分は、あっという間に完売となりました、他のクラブもみたらし団子、あんみつ、飲み物を販売しミニバザーと言った感じでした。フェスティバルは、三井バンドのデビューで服部兄、三井兄、その他ドラム、ピアノボーカルの応援があり、非常に楽しい演奏を披露して頂きました。その他、名古屋クラブの長井さん率いるクラシックギターの3

重奏、名古屋サウスクラブの車椅子ダンス、常川しじみさんのフラダンス、岩瀬総主事のカラオケ、服部兄の長男のカードマジック等、盛りだくさんの楽しい会となりました、来年からは、是非たくさんメンバーが参加していただき、今年よりもっと楽しいフェスティバルとなると良いと思いました。

坂野清治

## イギリス通信 (6, 99)

吉田一誠

1999. 5.28

英国に住んで約5ヶ月、この3月半ばに引越しをしました。

前の家は家具付という条件で探したこともあり夏用の貸し別荘的なところでした。家としては快適な大変広いところでしたが何せ高原の牧場の真中で日常生活には不向きで、尋ねてきた会社の同僚の言によれば‘開田高原’というよりは‘北海道の原野’ともいうべきところでした。

不便さはありましたが家主さんが大変親切な人で洗濯、掃除といった面では大いにお世話になりました。

さて、今度の新しい家は勤めている会社から車で二十分位（ただし距離は25キロくらいありますが）離れたこのあたりでは一番大きな町TAUTONと言うところの町外れです。

ロンドンに行く列車の駅まで歩いて二十分、町の中心までは三十分以上かかりますが近くにコンビニ‘SPA’があり、PABも歩いていけるところにあります。

前の家に比べれば感動するほどの町中ですが家の周りは緑がいっぱいです。家の前は庭先の木立越えに遠くに町並みが見え、裏側は畑が遠くの丘まで続き大変良い眺めです。

このあたりは昔の領主の屋敷の敷地内で私の家は使用人用の長屋か、馬小屋？だったのでしょいか壁の厚さが50センチ以上もある石を積み上げ頑丈な二階建てです。

鳥が喧しいところが少し気になりますが庭にはたくさん的小鸟がきますし、朝は近くの森からリスが我が家の庭を横切って隣の家の小鳥寄せのえさ場へ出勤してきます。

3月も終わりにになると色んな花がいつせいに咲き始め緑も日増しに濃さをまし目に染みるようです。5月になると石楠花があちこちで日本の夾竹桃のような大きさに咲き、それは見事な眺めで、緯度の違いをあらためて感じました。

新しい家や周りの環境については大変良好で気に入っているのですが、この貸家は家具なしで

す。絨毯とカーテンはついていますがほかの家具は電気のカサにいたるまで何にもありません。

家は一階がダイニング&キッチンと20帖位のリビング、二階に4つの部屋があります。改めて見渡してみるとここに家具をそろえるのは金銭的にはもちろん何を買うか、どこに買いに行くか？仕事のある平日はまったく動けませんので3月の引っ越し以来土日は家具や所帯道具の調達に明け暮れいささかうんざりしているところです。

とりあえずそろえたベッドのある寝室と食卓のある台所を往復する毎日です。

## グランパスへの手紙

98～99会長 服部庄三

拝啓 阿部一雄様

この一年は一誠さんの壮行会に始まり、あゆつりなどクラブ行事のお手伝いをしていただきました。お仕事がお忙しく皆出席とはいきませんでした。YMCAとの豊富な経験がクラブにはなくてはならない存在です。西日本区大会、アジア大会への出席と行事も詰まっていますが、新年度は副会長として活躍を期待しています。

拝啓 荒川恭次様

お仕事が多忙なポジションに移られ、例会出席もままならぬ一年でしたが、おりにふれ行事に出席されたり、E-mailを送ってこられたりクラブを気にかけてみえたことは、さすが元会長です。新年度はもっと皆との楽しい時間が増えればいいですね。

拝啓 井川幸吉様

はじめての韓国訪問はいかがでしたか？名言「次期会長！！」は韓国でも不滅でした。新年度も型破りの発言を期待します。

拝啓 池野輝昭様

入院という輝かしい勲章を受けられました。西日本区大会もまじめな出席(エスケープなし)で、やっとなワイズメンとしての自覚ができてきましたね。これからが本格的なワイ

1999年4月1日

## Nagoya GRAMPUS

ズへの奉仕です。頑張ってください。

拝啓 馬場寅太郎様

ヨッ！ 待ってました。新会長ご登場。クラブの行くすえはあなたの両肩にかかっています。でもちょっと手綱をゆるめる場面も作ってくださいね。

拝啓 加藤元紹様

いつも困ったときの加藤頼み、またまた中部部会のパーティーではお世話になります。新年度も頼りにしています。

拝啓 亀谷龍生様

連絡主事は単なる雑用係りではありません。Yとクラブをつなぐ大切な役目です。たるんでいるワイズメンのおしりをピシピン叩いてください。また自分自身もワイズメンであることも忘れないでください。

拝啓 木野村映様

仕事とワイズの両立は大変だと思います。でもクラブとして元YMCA職員のあなたに期待するところは大了。今後も頑張ってください。

拝啓 坂倉洋様

直前会長として多くの助言をいただきありがとうございます。そしてあなたのYMCAを愛する気持ちがひしひしと感じました。いくつかのYの委員会への出席や、毎月の早朝礼拝の出席など脱帽ものです。

拝啓 坂口功祐様

今やグランパスの顔として名実ともにクラブに無くてはならない存在です。まさに『言うより実行』。メンバー全員の鏡としてこれからもよろしく。

拝啓 佐藤寿晃様

結婚、男子誕生おめでとう。家族そろってワイズの行事への参加を待っています。

拝啓 里昌信様

時間の調整も大変だったと思いますが何回か例会に出席してくれました。ありがとうございます。新年度もよろしく。

拝啓 真田幸治様

6月をもって退会されることは大変残念です。日本区大会を準備したときのあなたの姿が思い出されます。メンバー全員いつかまたクラブへ復帰される事を願って待っています。

拝啓 高田士嗣様

新年度もまた出来る限り行事に参加してください。また例会にも。

拝啓 田中徹夫

昨年度は田中メネットの活躍が光りました(例会にも何度か出席頂きました)。6月例会にはたいへんお世話になりました。ありがとうございます。

拝啓 南里道子様

何も申す事はありません。一緒に頑張りましょう。(PS:御主人の協力に感謝します。)

拝啓 丹羽真清様

この一年で何倍も大きな人になられたと思います。また女性としての強さに感服しました。新年度は副会長よろしく。

拝啓 早川政人様

区大会ご苦勞様でした。クラブではもう頼られる存在となっています。(御本人は迷惑でしょうが。)でも深みにはまるほど、多くの出会いと感動があると思いますよ。

拝啓 坂野清治様

もうクラブでは、足がぬけない状態になっていますよ。今後も家族揃っての参加期待しています。

拝啓 藤田留美様

一度御主人といっしょに例会に出席してください。同友会とは違った楽しさがありますよ。

拝啓 松原誠様

徐々に例会出席回数も増え、面白くなっていくと思います。今しばらくのご辛抱を。

拝啓 三井秀和様

部会実行委員長ごくろうさまです。天命と思ってあきらめるように！

拝啓 吉田一誠様

イギリス生活いかがですか？グランパスのことはご心配の種だと思いますが、一応何とかやっています。今の目標は何と言っても中部部会。まあ、現状のワイズの状況を考えると、開き直ってやるしかないと思っています。国民のレベル以上の総理大臣は出ないのと同じで、われわれが目指した内容で人が集まらなければ、所詮そのレベルの集まりだとあきらめるしかないと思っています。ちょっと過激な発言で申し訳ありません。ではアジア大会での再会をたのしみに。

拝啓 吉田正様

一年間のブリテン委員ごくろうさまでした。新年度も引き続きよろしく。状況として今後ますますYMCAとワイズとの関係は難しくなっていくと思います。両者の架け橋として大いなる活躍を期待します。

会長職を終わるにあたり、皆様に一言手紙を書きました。思っている事を素直に書いたつもりです。失礼がありましたらお許し下さい。最後に何と言ってもみなさんのお支えがあったからこそ無事つとめることが出来たと感謝しております。ありがとうございました。